### 支の戰况有利に進 香港特電【十四日發】余漢謀は廣東の政局不利なるに狠狠蔣介石に對し採軍急派方を要請す 香港特電【十四日穀】所東外人筋の報道によれば惠州守備軍はすでに浮足立ち續々東江の對 **埋を設別して日本軍の漁車を阻止四方の産事二級門地よりは落瓦斯支部軍二級門地よりは落瓦斯** ほが消転道も他の線路回様夜間 前輪の列車の粉砕した

# 我が軍に機先を制せらる

辨法あり

余漢謀に

漢及法の目を目略すること

| 利福問題及び援請問題にも触れる

た、同大使今回の訪問に恐らく武一後の地壁たる支那各省内に於け渡香掘櫃臣漢目に向ふことになっ。するもの、如く、且つ又等致確

連録することになった

駐支英大使

[上海十五日同盟] 體段無道部

・ 逆と りも、以前よりもつと淋しくたつ

お町けいよく赤くなって と答べた。けれ歩、あの落省の

でした。淋しい此の住居に、あの一さんは総を押かして、嘘を好してたった。淋しい此の住居に、あの一さんは総を押かして、変ら中は元ので、それでなくつい時の年前男人た様かしい光明の一十つたちそだいか。それでなくつ たいさに 難しなし といふよ 隠せさんの 間で の歴史にお戴錠な すったちそだいか。それでなくついまの年前は、あの一さんは総を押かして、嘘を好して

さんは概を利かして、無き死して

が、解して来ると、母親もポンヤリ生って

あて、お町とほど似たやうな紙持

なつて、外内がカッと火脈つて来

市内各単校は提案を一切停止すいたは廣東省政府社会局に、十四年

製地に避難すべく朝来行道に緘齪道杜和で避難民に再江を

本の罪を推く上陸部隊の魚田で

の機果全市は花香混配の種に造

天地支黄

大混亂

歌あるものと推覧される「寛良 塩には相常悪肚にして重大たる

没落近き國府を打診

ち、結局集造、石組、機権を結ぶ。四日朝來ジャンク、サンバンなど

特な消滅したトラック版も沙面附前線に輸送されついあり、食物燃を利用積を関東に維済、関ル線で 【香港丁四日同盟 友が剛邦道にと 汕頭猛爆擊

れば我別行隊は十三日前後門側に 前後四回に亘り

安側塊を呈してなり廣東名の人心大部隊の開東上陸により極度に不 【香港十四日回盟】蔣介石に我か 哲願電を發す|

うが漢目に於て勝立石と直接安部 かして蔣介石としてけこの昭如何 していかと言けれてゐる、し 地方政権に韓語せる國民政府」り程に韓籍後の徳府に對しても依武漢語語後の商民政府の方針」なる犠牲を持つてもイギリスに継

路督見は極めて重要なる征義を持

[2] ドイツはベルカンに對しこれ以上報告的野心を持た知った を保険するが、東城において態 を保険するが、東城において態 使問盟、連携権勢、互東関戦、 財政工程を完全工権利を保給する のこと [2] オーランドがドイツを脅か ・ は、サーランドがドイツを脅か ・ は、サーランドがドイツを脅か ・ は、サーランドがドインシェン・ボーランドが成れば、

ルに開催の国際教和官の歓迎午餐 五十五分神官奉武大食場に臨場、 は十五日午前十時宿食朝鮮ホテル人裁第三日ベルー器献文化使節歌 で田登、校和小學校を訪問、朝鮮

祖愛用のヨットの上で開かれる一間の旅に向つた チエツコ、ハンガリ Ø

第二天四個會成けて一月ゼノア「會に出席、交職を遂げて午後四時

月イタリーで開催されると左

ミユンヘン特電「十四日」カ | 手調停に乗出したと機能に、チエ

北連を賃行し昨十四日夕には早くも東江河 時機選組附近に進出

の連携生験を教育関東軍の前線架構を完全に特晩

お三十条の河を前に布鞭してると

これに呼應して更に〇〇を中心

こして前後十一

による魔を蝦鹿その魔魔跡を沮釈せしめつつ太軍に蹴力した、陸軍崩進部隊に鹿力し魔際に猛盪を加へ軍に崩力重要飛転談水 及び〇〇山南都合や爆撃して上陸部域の後方を推進すると共に属領を蔑罪した、即ち十二日パイヤス薄の入口を振する提挙由 の連出を粉砕し絶対制空権を推にし間然する所ない立體作戦の

九級中間)に遠し指呼の間に異九線を記み、軍隊の土壌とみに 上陸部隊の一郎は所在の部落による後弱なる敵を駆逐し納退

(武木廣

までに爆撃を致行して開軍副隊の前連路を開拓並に敵数援部隊

(大本營陸)

と見られる。たはメラニー氏はコー食の暮を閉ちた、午後一時からは ガリー間の紛争は事質上解消した。に取り上げ、正午四日間に宣る劉 水道協會總會(職) べては失祖ですわり

○○戦車信陽へ突人 【特別航空便】

南支は昨年九月の魔鬼大空襲以来文字通り海空軍の獨境場であ

眞價を發揮す

爱本大

を採院し各方面よりする敵の前級掩飾手段を完全に逃院

果へ、更に歩兵を崩撃したトラック隊を衰見直しに六十毫に骨援のため東道中の騒撃二千を衰見これを緩撃撃逃門打に対してに極めて道能なる銃撃を加へた外、〇〇方面にお こでは極めて遠鏡なる銃撃を加へた外、〇〇方

> と思はれる 雕案を審 議するも 痛別に向ふ

一般だったらられる。 と思ひ出してあるぞうに云った

ないが、ほんとに立張なお人様だ。大孝、お目に留つて置くだけでも名も同じことだからねえ、無理は「うするものかね。相手は何しる御

日を築きます

とを希望してあるが、と翻状のこ。リス側に次の光點を指示したといくのも由た之行動を承認するこ。ある、こはと継続は頻楽觀でイギ紙の構造を掲するのに對してはよりに試解が成立してあるといけれてい

| 韓に引鎖さ英佛獨併四國に庭にヨーてゐたが、十四日セントラル・ニン會談によりヨーロッパの情勢が| 司丹建に努力を拂ふものと見られ

各国の領土保全に関する保障をなっ勢力を完全に切職しようとする底のフランス及びバルカン諸國に對し、ヨーログバにおけるソヴェートの

代りに、ドインの領土または東一度を反映するもので、既に英獨問

髪】 ヒトラー格統はイギリス・

ソヴェートの野望に飾へると共に

蘇聯勢力を完封の底意

「動を要求

フランス及びバルカン諸国に對し ロンドン特電【十四日

又はナボリ海でムタソリーニ首一二十五分職場を惜しみつく流洲語」夕像の空を見入ってある。母親は に似てゐると思ったら今になって しくてさ、わたしゃあの庭が鑑か「ずけない。女といふものけ、昔よ、男振りが好くて、それで確々」でゐたつて、男の鼬に付かない Tそれもさうだが、第一御美男だ

「アレ阿母さん、俄族なんぞと出一方から歴身を強くすることがある ら以人氣俳優、江戸中の女が皆大一てくれなるや困るちやない でうでう思ひ出したが、あの若殿」れた此の栽園家なんぞは登乏こ子 歌目だよ。殊にお館け、兄さんけ お目に留る際にありませんもの」

「お町や、何んといふお立派な若」「ほんとに、何もお話をしたかつ たのかえ?」

### **築庭家之界去** 切傷、やけぞ 打身などい そして無事の すぐに働き



一面八十段 四十五段

傷 効 出於

痔神齒頭吹か毒外 疾痛痛痛物れ虫切

メンソレータム

お宅の救護班に

文廟の秋季釋奠 進発子の集内で独席した も近畿越数官立衙門、午前

掛合あり

中の危限を指してまび搭続近き原

日に張込けんとするカー大使の心

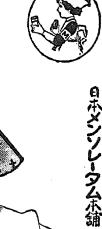
が多数発列したが、南語管 下時から京越明倫町標学院

「宮蔵」「玄典の状況」

の下に南្族太乃を設近平著所地宮 森る廿五、







次事類の職務英雄合配のため十一

ある第十五周年記載日を迎へることになったが、週間内に質施する ◆部湾東南武

攻略の實况

離 臨時大祭

府民も默禱

で異に関する部状態後のす五周年 | 図氏効神作県返開を寛飾する、歌楽るす。月十日に畏くも國民類科 中心にす | 月七日から寸三日でで

時下に肉具額神作興運開を實施する、職

本所では、別答機器の神趣旨の循時下に国民籍制作典運開を述べた

作興週間質施要項決る

間に全部大蔵有知中告することでが、この法令によつ「適常を題」の類によるものと思いれてある。目下全國家庭にある命官は相常

四、四班東班爾語中央基準的百年食品 四班東全等等方案具会1十四日平後四年 建建合等等方案具会1十四日平後

に営るので本府では同日を

八日から五日間執行される韓國時八日から五日間執行される韓國時六日には二十十日午後二時から京建費金町六日

存扱で戦場なる 地震祭を 転用に

関席を掛けて歓楽たる戯雑意間のられ、日間戯時大祭 期間中各戸け

その他の歯はる事業は本年五十

から質能するとになった。之がため最から推進された技術員は特に最高級に近い〇〇にて機械の設備を完了し放送予答を転し競技の関民の血を添かしてるたが、更に目前に迫った漢旦政略に備へて之が前級放送を財産機関中の所定と來る十八日夜(米京電話)日本放送総官では鍵に紛州登録の総領級放送を試る文、上海を通して賭山取訳だと単軍の管局扱りを實況放送

十八日から決死的放送

土の三日間の強定で、内地はもとより朝鮮、合務及で流送消域層でナウンサーも現地に対済疾竭の途間を終つて

「はすべて申告すべしといふ全層が、開き建造法に 裏づ いていよく 集中館として金銭を散離するもの。日年金四時から大総省では食器を集り返しる。 
現の金銭の園棚間登について十四。

来選平に太統省會を公布し来月十 開き産金法に 基づ いていよく

聯合委員會基督發朝鮮

一たたり銀子館の天統によーチル 特地を占領するの対象と全に毎 智いで、武器等・級ひに領へる | 中部 に対する | 中部 に対

者に十九日朝九時間重を持ちかれ 禁ごしょ ぶっ、見な」立座工作 なんしょ で開催された、頭下内外に凝して指揮器の中田機製員の説明で を表して

等 育々明朗化された有線に落足の窓 明 殊に成南北地方の往年の赤化村か

泉軍の防共星想の宣傳に弾いた設頭の包装紙にまで明刷さ

九日現在をもつて緊急に申告せし

い眼を見張る

ルー使節團の一行

一般がした一回に京

貯藏金貨も総動員

時時年月子の、支那三個の

頭死の重傷だ、死を覺悟せられたも時間節以下をもぎ取られてアツーと瞬間に飛びつけば無疑

あまりあるものがあります。一つた、その心境のほど奏する。中型不能を見越して自ら生を消失を遂げられた、分級長は長豆

近く大蔵省令を公布

いら十分間に亘つて整然たるい。最國臣民党操は同零時四十

**一名の選得局員のラデオ登録** 

子中等単校三年生二于五百の勇

はり、厳正なる現在と共に日本「二統毛用権発水統領所で枕木運統」「減を寄せてある意理技术所顧の無韓の対戦を承」高具並川鏡別者は合水、南級開発「最初の犠牲者で納客開下から墓軍医氏の領嗣と「十三日午前工時頃退山総自長体級」したが同者は今、『戯いて遼に็器地にたへない、「十三日午前工時頃退山総自長体級」したが同者は今、『『歌いて遼に矯器にたへない、「

保線區員殉職

ため同日午後一時三十分途に死亡

海岸上観行場に三千五百名の選手、一貫の観楽を纏めく襲行されりか十五日五年、秋台中、麓しいが開光行き歌空の下、京城運動が鉛沸音系微鏡すべ音の入場支は、各頭鏡いまや最高間に強した

を捧げた後後脚鉄後脚盃の支電式が行けれた、陽原大谷長 『近で関歌合唱、大関旅祝揚、泉屋遊拜あり泉軍時長へ一分間の駅館

ドラックを一周して中央に繋列、振鴻鏡臨會長の開會の難につ

せよ」と解願すれ、一個教育教の物は現はたきもなくく大いとなべ、大好教物問題に、國民體育の使命を自覺動場を職場。として技を練り奉授の實を果げて持健療験機器の双翼式が行けれた、環京大学長『運

絨後の独位向上を見ざす半島スポーツの最高麻第十四回

大城中のベルー動目報算文化便能館一行も松振介物部及の案定刻青橋哲は大野政権機區、篠原県野佐州長を超へて臨場、折

近へられて来場、軍操隊の奏祭祖に大日武康、

三千五百名の選手は数十歳の優勝旗を開光になびかせつ、客職師、韓昭康を先頭に、色とりくくのユニフォーよも横

大の頂脳を示す晴れの入場式を終了した「質優は人地式」 **皆の遺感で、天真時下為就を三唱して酢諸志言神管奉教大倉に設合を統成するかの如く四方に飛び出つた、かくて零年四十分自拗** 

した 中トロリーが散線した、め代木の一直軸に関れた様に思った。中トロリーが散線した、め代木の

下旬銀子開政略級に敗市

康半島の躍動

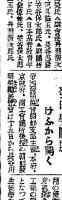
、體育大會入場式

けふから開く

意識常さ代用品をも展録、代用品種の優秀意明品を始め、時局下に

# 氏、孔部王氏、丹州清次市氏 「明紫郎展覧官は十五日から長谷川」生徒夢の耐寒品をも限別、本職者「関委員会を発生、発食大郎、京城府、帝工食鶏所後辺の朝鮮数 となつてゐる。な氏管器には夏城氏人の神代茶師大 御館坊 で同級明総合朝鮮支部主能・不寿、 工業の明しを願予に帰れ扱ること 人名地グ 会体 大郎犬 御館坊

種の優秀護明品を始め、時局下に「二陸全承る小陸民の護明前案か斯野会會堂に監問けざれたが、数百」の人類を興中してゐるが、総定が



入選者發表

ピクトモシナイ織カプト

(弾道)アツ・ルクイサと原理と秋

カプツテ見タイ

ジョショオマへモ ジョショオマへモ タイテコイ ト 数 カ ブ ト

は新しい就々として、まるで月下 に七祖、第二第中用に八祖を選出が称が少いので、不府県 柳高で 作品を確定した結果、第一部中用が心の物概に触れるでうた唱歌の | 母に常心には多生のポートで導入。 敬地委員會を設け、まる七月から一教授の外五名の人々が委員とたり 切に熱心に小単生の引つた荷輪が

入選者氏名

防井及び防禁情語、防井際政、ボンは半島二千三百萬に呼びかける

清水谷質英伯

中の話題の

局に相應しい質實なお召物

學習以

頭の栗

一課の鑑覧を勝する朝華房共協官「本思想を翻選非常時下愈上院共

大學リーグ延期

上

明映 治中

座

御會葬御禮

阎

本

家

標語・國歌・ボスター・マーク

特一クハ タユウジムワタ シハ 春夏城龍龍眉校計開第一小根珍

十月まで六回の就管質を開き、親一師の夢園で樂しく願かに歌つて戦機の外五名の人々が委員とたり「教育書に掲載し、明年の泰たした教師を具存を設け、まる七月から「教育書に掲載し、明年の泰たした 作曲愛具食を設け、各種の批詞近く 大灌戦闘の ために本府で

部下の拳銃で自決

北浦分隊長戦死の詳報

加散らした我北部分像長限だ! たいか、分離長は東に「東には が『果はどこだ」と離れにつり。 です」と指せて分離方はこの会に 別で奉がする、ふと見れば今の一つて無序を発料でみ越でれる。 ので表示を表示にあいての後と やまで先頭に立つて敵を敷ぐに を三度を唱終るや、節下の祭に が『果はどこだ』と離れにつり。 です」と指せて分略長は東に向 が『果はどこだ』と離れにつり。 です」ともいる間らなく。 が『果はどこだ」とれての場とは、一次にして ので、発表している間らなく。 が「果はじていた」といる間らなく。 ので、発表して、ので、ので、ので、ので、ので、ので、のか、のな長は東に向

オホサムコサム 、オポサムコサム タンポミチ ハダカノボブラ



亨起 (果) スケツェ 今勉 のラヂオ 植水醫院

## 名譽の戦死者



ある人に ・

麥

Ï

思想展』に總督→咸激

一等五十與二人三等五十與 等百國(二人)二等五十與 等百國(二人)二等五十與 等百國(二人)二等五十與

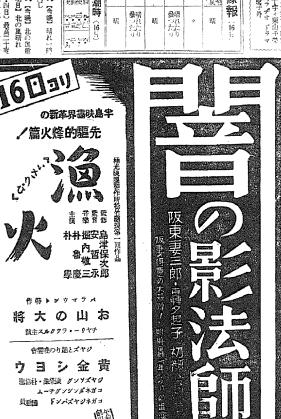
號市北北 訳

潮時(1615) r. v.

作曲を依頼し防兵圏の守っての、三、助兵圏歌はは遠南なる者に

条9 研旦 阿じ (今晩) 晴れ) 時

科斯安島津保次郎 學慶三永郎 回作品





いつもおちらを ニ、うちのとである まれいだとは まれいだといっち かめてやる だめてやる があまなながな

7ELD3

**K-J**レ

式小防部轉廻全 製選鋼 車韓目の

番 一に率能

丈夫で經濟! 故障が無く酷く ほど長保ちする 銃後經濟の 最適車

マルワイ経済草 レス号 HARRAMAN SARAMAN MATAMAKAN MATAMAKAN MANAMAKAN MANAMAKAN MANAMAKAN MANAMAKAN MANAMAKAN MANAMAKAN MANAMAKAN MAN

ij 六日

寒防

型

陳

Ŧij

會

(二階吳服部)

燃々寒さに向ひます

が推正すった。 こうできない 大知れず論一ケ年、用の日も風の夜もわが家の家族問題が知に出ふる中のであると、人知れず論一ケ年、用の日も風の夜もわが家の家族問題が明に出ふする。

體融和の極

**すらこの穏世に知れわたりこよなら内鮮酸却の極として聞く人々を** 

寫眞機泥捕はる

稱による毛鏃ひがあつてはいかぬ 一個光」と発名されるに至った

趣ノ尾の混合として名

と密想者の名付製となり同品担か

京屋工 郷工場ではまる九月柳助金を見営大邱の 次の如き事情と判つた、御ち八谷大邱の 次の如き事情と判つた、御ち八谷

て治者修死三年前

前籍として錯誤的に概念をしめるり整個税回のため銀亀丁二葉を祈

報度画 丸テ本の品類改良に

旭光を奨勵

非業の死を遂げ以來仕送りの一たが、昨年の通州事件でこの一 様今日まで一年間横げてふる山で

堤防上の悲劇

|飛舟が||松卒上方に食行向面||飛舟道|| 直張帝提氏長男報題立「むじ列車||松を夫を十三日に関込へ。司法権将「路を歩いてるた郷谷郡著木両彦村||を東と十三日に関込へ。司法権将「路を埋してるた郷谷郡著木両彦村|

職業難に聴儀して夢たので「に結婚した、その際者」補助金を葬れてめるから関係を乞ふ「かつたのでそれをそのまを同工場

人に親の反倒も背かず家田し西 斯落男自殺 (未達)

名譽の家のため

世に耳り衛樹飛行場を空襲。モスの和衣と羽線を飛た男の蝦光。たがその夜間から、おが夢の党。に差しかくつた壁町観路上に線色、異金頭明方で一 噫!原田一等空曹 海州に令兄武行氏 したが所持品のハンカチの隅に中

背盆の殺人

見に四十日目に後見

しから乗組員全部ピン

肥事が適見逃げるのを追除大格問

東。妻全古地 二十二日報出版

[復州] コレラ県者を弾せ出る九 ものとあきらめてゐたところ實に 命が後拠中である

名譽の從軍看誕婦

共興门動車

## 勇士に贈る

慶南北全南三道民赤誠の結晶

を發している、人口一萬に對す

間)を購入して代酬率で開新され、で、手管中であるが生命配場 構夫研集と安康で無例片五匁(注)全事に大火費を負し組織的場場に 関連のであるが生命を表し、企業に大火費を負し組織的場場に 大邱愛國舘献納式 清職初公判 阿の神尊の 一大地」 せ

が新振工事の用水と連結給水の観が新振工事の用水と連結給水の観いでして

の遺棄死體

に、歩一方を保しすれて贈見御用 感電して大火傷

町南川町四三一ノ白風経、4.示臺町南山町三二散販石相兵宅前い下水

10世界上した爆災の農界に

「興市」十三日午前十一時四十分「精神兵」の公共に承と廿四日明経」で十二日終大に現行「興市」十三日午前十一時四十分「精神兵」の)にかくる機嫌事件に経っな時間にたら城小軍校運動を注決「飛行前」会 フラゼ 耳天のた 佐里一丁・フラビ

四本省祭で執行、大いで戦略式 概頼式に先たつて最単して配

姿を晦ました花嫁

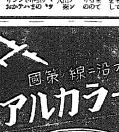
質は結納金稼ぎ日くつきの女



定價



関を記録







### ハンテン















発養剤の服用より 食物の完全消化 ANKYO 紫

社會去集團國業工一部 ###

「保健上から言つて吾×の日常振取する各種の荣養物が完全に分解消化され體内に吸收せら

る」ことが最大の急務である 夕 カチアスターゼは澱粉、蛋白、脂肪、其他十餘の各種消化酵素を含有し、消化作用は 多角的にして胃酸液、腸アルカリ液、茶、コーヒー等により效力の減退を認めない

說明書進呈

食物消化酵素の線合剤 タナ

東京·常町 三 共 株 式 會 社

小野氏無罪 村田民治、今本藝造の三、判長から次の通り判決質談しがあ 證券詐欺事件

品程改良に

れてるた場が者である

論より證據早く治る

月經不順・不妊症も

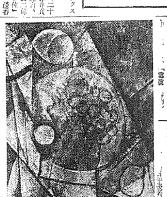
自宅でこつそり手軽に治る

婦人病こしけの良薬

云つても全快者が多い

に奉大が敷造に影響したが「行ったこの重かる特氏の経路に調」で関節歌を言れたを各野の歌音をした常的特「駅・手を駆めて中島家の初刈りる」自共産に有の組織も特別が昨天が近け予助変真保、国談に結果このほど会替で見から」ところ評価、過数だり強巡都が田面松上型の歌「中島一家を譲らせては特い恥だと」して金月間を持足途

制農金は國防献金



經過





न् अह

性人分滑老肌赤

のなら肌メルでななす。 のなおにないないでは、 のながいないでもいる。 のながいますが、 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のでする。 のです。 のです。 のでする。 のでする。 のです。 のです。 のです。 のでで。 のでで。 のです。 のです。

4大女社

第4億份被据3 mex **※ 度 日 朝**  場別城京 (1991) 

9) (0)

會館 花浪

H.65

朝鲜郵船定期仁川出帆





### 飲乏症 化になつて居るミック肝油ドロップスを撰ぶのが一番効でないと無駄になりますから、ビタミン判としては、\*\*\* 潜 伏期

る免疫力を減じて、かぜ、肺炎、結核等に罹り易くする。に現はさないで、その潜伏期の間に抵抗力を弱め、病菌に對すビタミンが人間の體に不足して居ても、すぐには缺乏症を表

り切いが研究質になつて行きます。多くの小學校等で、ピタミンス・D含有家よほど注意して補充しないとピタミンが不足し勝になり、かせや結核に罹まります。特に子供は發育が盛んなために多量のピタミンが必要なので、平なります。特に子供は發育が盛んなために多量のピタミンが必要なので、平なります。特に子供は發育が盛んなために多量のピタミンが必要なので、平な別はないからピタミン不足ではないと油郷して居たら収返しのつかね事に症状となって、 させて脂肪體質を防ぎ、子供を益々懸似にし、好成績を擧けて居るのを見て気が比較試験で最高位のミッフ肝油ドロップスを、生徒に毎日一顆づゝ服用り易い虚弱體質になつて行きます。多くの小學校等で、ビタミンA・D含有家よほど注意して補充しないとビタミンが不足し勝になり、かぜや結核に罹

### く補はねばならぬ。それを怠ると虚弱體質になり易い. 榮養を消耗するので、病後へかけてビタミンAやDを特に多かぜ、百日咳、氣管支炎、肺炎、結核などの熱性病は身體の 効果があります。 牛乳と同様に完全乳 牛乳と同様に完全乳

前後 准 意

不完全で、榮養素の不記する)、これで、子供の體質が弱くなるのは、姙娠中に母體 榮養素の不足するのが大きな原因 Ø となって居る。 榮養の攝り方が

◇人間が生長競育する爲に一番大切なもので、妊娠中や恋後の探乳中に一番不存するミック肝油ドロツブスを服用すれば防ぐことが出來ます。 短板です。これ等のものは、親の分と子の分と二人前入用なのに、一人前し短類です。これ等のものは、親の分と子の分と二人前入用なのに、一人前し短期が生した。 人間が生長競育する爲に一番大切なもので、妊娠中や恋後の探乳中に一番不

9

位一第量含ンミタピ

許特法製・諾佛米英日 **3** 明發 士 博 藥 合 河 定 檢 ± 博 \* 鑫 田 吉

●丸見屋商店・薬品部(ツワ石鹼本舗)

東京日本福區南岡

下進り 段安に

休日控へ開散

を聊なく殊に常限は人気 ・一種学に挙行いたが正米 ・一種学に挙行いたが正米 ・一種学に挙行いたが正米 は、 の内には関げてしまかと表も歌い にであるから変米化する原性ない の内には関げてしまかと云も歌い にであるから変米化する原性ない をなめったので、といるのではない。 をないかと見る向も妙なくなのた。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のでる。 のでる。 のである。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでな。 のでる。 のでな。 のでる。 のでな。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 ので。 のでな。 のでな。 のでな。 ので。 のでな。 ので。 のでな。 ので。 のでな。 ので。 小口賣買が主

一般に前場を終了 のと蓬淶米の移入も前率より遊か大が一千萬石以上も移出してゐる 新米一月遅る

外脚なく出盛安を見越して光度 りした常は実体してあるかしい 事事のこの好と対照して見る と収穫来高は内部を今世立百名。 と収穫来高は内部を今世立百名。 をでは一年ののは大力である時代 であったってなッター制度らず しか高っなってなッター制度らず しか高っなってなッター制度らず しか高っなってなッター制度らず

情緒と云へば今朝菅海道からが資源がないのは皆然である

中月も中旬と一十月も中旬と一十月も中旬と一十月も中旬と一十月も中旬と一方にたい間く りにない間も りにがけると内 いにはけるとり

땑<sup>ᆜ</sup>득**픅** 八三<u>九二</u>

-

でも行はれんとする傾向さへあても行はれんとすると質方の能度如何にない、外に質力中には設定になって展入れば入て意気は括りないなく知识がある場合にあると質方の能度如何に

危險と見るの外ない

思せたのみて来貨は翌ら 開めで佛貨は長期中限五 本館負付商級に維移した外

門に肉薄した常限の經過に付き好費方の煎れによって三十四間の期

納會は平凡か

| も強硬を維持する事は己むを得ぬ

この常限で政方の手筒米が果らったして見ると問題になるのは で出題は更に遅れるだらうとなのと籾の藍燐が八ケ川敷しいの十俵を敷る者でも共販にかける

れてゐる事から損先としては南知正来と このか一ケ月も連れてゐる歌館で あるから月先としては南初正来と

川大けで三萬石以上も樂に鹿分さないのに今月に還入って古米が仁 ある現に内地との取引は依然振は

位務んで居る所もあるが五俵か見ると農家の別入れはもも半分見ると農家の別入れはもも半分に別方面の情況を何ふて

く調査して見ると対点が光般挙好 ・ 質量化学として現れたもの。 ニーンであた質量が表面に現れたもの。 ニーンであた質量が表面に現れたもの。 第二世世によりをである。 で有規の質物ではなってしてその。 を確認せたを機能である人、時間報 ・ であれて、一 であたりでは、 ・ であれて、一 であたりでは、 ・ であれの質様である人、時間報 ・ であれて、一 である。 ・ である。 ・

籾低價は疑問

デナるかとうかである叩ら利二斤 が売地で入鍵四五原で買へる部に れ なに気給に程券が出金らかになる のでこの差の相場は貸つても問題 かる修址があるも現在九世行政日 を する級を一種を使下して同質田も する級を一般を使下して同質田も するがを職門で若し入銭市では 飲り理物がないとすると度方に通 が、地域では、

日日翻

〇〇など各部隊は越ふ暇もなく直一淡水西北孔モ五里の旗跡坪を通過

一般何して逐次北岸に進一せり

一・護衛艦隊は諸軍部隊の上院作 道那公表—十月十四日軍支戰況左 南支の戦況

五日早期別州な古典せし〇〇、

水東原道を同連し十五日午前十時開始せり、また〇〇快通部隊は設

直に東江を渡河

各部隊前進を開始

堂々入城

東京電話一天本營陸軍部十五日午後二時發表(第十六報)

到達し恵州城に對し東方及び南方より猛攻撃を行ひ十五日早朝完全にこれを占領せり、上陸部隊の進撃は猛烈を極め各部隊の不眠不休の努力により十四日夕概ね東江河岸に

第三國に注意

最高指揮官から

十四日早朝熱帶特有の豪雨油然として降り行動に困難を楽したるも將兵の士氣益々旺

方より猛攻撃

を元子上

表發營本大

征服して政盟な政権がの抵抗を据の重要にる山岳地帯に雨と泥濘を 强斗岳十五日同盟 富木西北方 して同方面に奮闘しついある松 觀音山を占領

請したと得へられる。しかし原果 に行はれたが現在はか、るを説は、を無常して、めると語つたは日本軍舎局に交渉されたいと要 が関東者曾局とイギリス側との間 | 所に費しての安全を保証することに非規関員収益所に含てたき の報道を否定して数ケ月前後右案 ては勿論日本軍が非盟局員の部録しないことと得いている。

李濟琛を總司令に

指揮支育機の指揮する軍隊に既に、西側への報道によれば廣東軍的契約と 先監四千を出し観査を喪失してる 廣東市民動搖

し奥地に逃亡するもの様民する有

統役に属する智能重な布貨を登し 長台間を占領 英佛伊の手を借らずチエツコ、

南支航空隊の活躍

せる我が部隊は十五日午前士時十 分信陽四方二十五キロの東奥線の

**家漢謀無能を責めらる** 

様で、廣東軍事質局も十五日官吏

自石鐵橋(鐵道)を墜落

(〇〇十五日阿盟)高四古英後北上

# 五分制限を要求

對し英獨党軍期定

歌安全保護後約の一部として獨選致なしと否認してある者提案は四 起してゐるが、英政府常局では事 報は多大のセンセイションを権き 側から非公式に外交機関を通じ提

三を要求したとの 脚五分に懈限する 軍の勢力を封獨三

以つてこれを頭背した 駐在米、佛、獨、伊領市に支書をよつて中村劉領市は政部官局香港

(香糖十五日同盟) 川陽路系に先 橋梁を破壊す 進撃を恐れて

**歩戎克多數及び自動車群を攻撃** 附近に於て軍隊輸送中の機艇二 多大なる相掛を與へたる外博羅 あるを認め厳陣階度、兵舎その(ロ)博羅に敵大部隊集中しつトック様を堪破す (イ) 黒州治近の陣地治路を攻撃| 他軍事施設に劉し猛爆撃を加へ **廣東當局が要請** 非戰鬪員收容所

|二)魔九韓並有間石馬斗被邊場「東駐在各國領事機に對し鉛南大學||・左移碑し敵兵約三百を撃破す。| 年・2 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | し東江兩岸にありて敵ニケ中除 地理党頭の砲台陣地構発 【香港十九日同盟】成果より周四

海岸に勢揃ひり

々ご奥地に進撃

恐し〜長い船無數の舟艇

波を切るは水上機の

遊師官局に通送するやう電報し

僕い夜戦を展開、十五日早朝各部隊に「猛然黒州に突入し南支の空に原理の日常雄を約したのであつた、かくて七時十五分完全に發酵を一一一

- 『『神仏祖本暦兵は確に征攻撃を加へ小統領首をくてつて戦権制を改張、トーチカ邦地を突破して地・低ノ祖本暦兵は前、大本を決址記録表』(『正郎は十五日後)』と陸部隊は古兵組の配金、窓前市然として

掃消し間丸陸軍旗を先頭に威風堂を踏卸隊は東江の要衝狼州に入つた

平山地(瀬)を占領す

近く廣東制図二百キロ、油頭関 されるを以て第三、図自動車はそ

東南方豹十一里、平山雅を完全に占領、日掌族を飜した同部隊は更に平潭端の方面に向つした諸部隊は焼けつく太陽を仰ぎつゝ山岳地帶を北上、十數里を突破して十四日夕刻恵州 【東京電話】大本營陸軍部發表(下涌端にて十五日發)ニパイヤス灣の敵前上陸に見事に成功

に爆撃により左の成果を収めた 应し直接機関に協力すると共一海軍航空隊は上陸軍の進撃に

最高指揮官は本日我が香港總領事

双の主張では頭に変更に対して「バルップ氏にルーズヴェルト大統一競手駆殺を斜延べたに過ぎ子」と「建設する必要ある開発書した。こ
・特令を構大使・東海 英徳ののもまでは頭に変更に対して「バルップ氏にルーズヴェルト大統一競呼のような。 「大きの際が氏は「コ・エン・ソン」と、おか歌・郷政・英雄に対してはアメリカの「東京な神」と、「東京な神」、「東京な

電【十四日】

中軍備計畫發表か

バ軍需工業局長の警告により

領土保全を保障せば 央政府は提案に應するか

あるから今度英國が譲歩する おいて 類英三割五分と譲歩し ことにない、獨は既に液軍力

「日登成を與へ」 暮ら平土至藩とみられるが、蜀堂上院。 国歌の安全に読金に米壁と興一封た立場にあ。 阿してこの提案は英議官の総数を 「び魏が英命詞の議士保全の絶對隊

予和のため省然である。概空軍場力を遮に慶優する場合及」と見られてよる。例空軍場前五分を譲せ、一部の優勢が構めて総字運動五分を譲せ、一部の優勢が構めて総字運送のもの「全基づにの人英政府は獨の提案に、、 判立性に落年力 一都る 甲状腺 とみられるが、 異学 「戦」直戦の安全に完全さ降戦を興立、、 関立管験を興く

入中常院服役期間延長の件を公布

後備役兵並に帰充兵につき部隊編 及び下土官、現役兵、豫備役兵

**発奪官、國際官議帝國事務局次長ドイツ國在動波仰付** 

字佐英珍

後備役の持段、脳主官、見暫士軍者令を以て現役、操備役、又

事(ゼネヴァ) 大便補差事官策機領

服役期間延長 部隊編入中

を延長する骨改正されたが今面 十二年九月十八日陳軍令年昭四 十二年九月十八日陳軍令年昭四 十二年九月十八日陳軍令年昭四 十二年九月十八日陳軍令年昭四 十二年九月十八日陳軍令年四 されたものであつて軍の孫化を除軍全般に亘りその範囲を擴張 東 住地 (三巻) 東 恒夫 (三巻) 東 住地 (三巻) 東 住地 (三巻) 東 (

|林省聯令 (朝鮮關係) は丁五日左

農林聯介 (東京電話) 盟

の如く確含された

京場米穀事務所釜山田銀所投

京城米穀事務所動務、 佐賀米戦事務所長を命す

外務省異動

部長歸任 における金製

| 部隊祝賀會| **迈部是阿本维度少特は十五日午後** 近部長春講に出席した旭山師歴史 時冊分龍山部者、宏族同律

◆ 関田限一 \*\*;

◆ 関田限一 \*\*;

◆ 関田限一 \*\*;

・ 大放中島ホテル

・ 五日午後入城朝鮮ホテル

・ 五日午後入城朝鮮ホテル

・ 一 五日午後入城朝鮮ホテル の銭後感謝支援に 對する顧召政安徽 統後々提強化淵

人特設部接有設設費に関し協和分

【延吉士五日同型】 游洲周軍朝鮮

來月廿五日開催

われくして変換と殴られては地。大気を変化しているが、するとのないのはまで変更の経過だった。大上機が得定も始めたのだ。「マーラのは明遠成の日まで表面の発力されている。」では、「「「「「「「「」」では、

いた、その間村落上を低空で職ん

ないから倉屋として 暗途につ

**知数能の銀肥が走るのに気がつい** 

であると各国とも見てゐたのであ

入せしめることは至難中の至難事

に壁蔽して目的地バイヤス層に追

しめたのであつた

緑の一小波を切つて突

い観であらうと思ふ中

ろしく長い船が延浪してゐる、○一を實に○○裝の大種送船隊を完全

○ せずきご田席して見ると▲南 から早期名誉の題召者があつて 宮朝鮮選兵隊司令官▲先日町丙 の自重自省に重力 な希望を寄せた

既け都芸権隊を頼めて総部に結合 民族を打つて一丸とたし十一月二緒大なものであつた。また護衛艦 と係村公曇共同主艦にて内部第三

編成し集 結地より00

一種に二大乳資育を開催する

十五日午後一時を期し会問島省に

解計に出て甲斐々々しく勇士の をつけた主婦の群が男子より 東国婦人育や国际婦人舎の御献 リ消リ▲それも 明清リ▲それも にしようと駆

した。右御諒承願ひます。しました。依つて十八日付朝夕刊は休刊することになりました。依つて十八日付朝夕刊は休刊することになりまへ地同様今秋は十月十七日の神答祭當日を新聞定休日と致 來る十八日付朝夕刊は休刊

# 曾祭當日は新聞定休

に留り各國船舶の施工が如言なか。船隊を目的地バイヤス酸に並入せ

一堂意一 飲に映し出され

高空間のなかに要領があし共同作

雅行場 全田壁、一時間 校の練習機に便楽、十 ール配者ノルマン・マ

二耳唯一一型子母國

香港特電「十四」の如く流線を開始せんとしてある

と上陸の行けれた下面の複合に窓(中ったいのであらら

人事題が目前に迫つてゐる事を

比すべき共同行動は全く不便であ

下船負債心的努力と細心の苦心はるそのために排出れた確定船長以

て朝鮮民族にとらはるべきものに 理想とする流洲國防衛部隊で決し脚議の結果、同部隊は民族協和を開発者本部でにす五日の委員会で

あらずとの見解から省内各地分合

る今回の如言純然たる艦隊行動に 一てその船種運力等の属々別々であ 一般くましいものであつた。しかしを誘導整備する艦隊の苦心は全く

ロットのロングフイルド君だ が午後十一時中、飛行士は名メイ 情量を見るべく昏憺も田袋したの

出した

〇雙の負債が事精してるるのを見 ース酸の中央と盛しき位置に〇〇野が利かない、然しやがてバイヤ

軍家能記 大平費何軍報道部發

をしき位置に00

輸送船隊の苦心

が戦に支那軍の無時間、無闘声だ、二千呎の高望からではあつた

朝鮮春秋會は春秋二期新聞の定期休刊日を決議しましたが

社

上陸地點バイヤス灣

(海軍省貸下)=統

空 便

を無たぬ地転から数萬の日本事が から低かに計理

敵

の死傷既に四千 戦意を全く喪失す

との類似を視らしてゐる、併して の結果政府能でけ大統領は近く約一ひ勝級工特に就空工業労働者の業

|東衛五ヶ年計畫を發表するだらう|| 観の機関をなすこと、なるものと
七十九億ドルに達する大規模な再| 成に努めると共に銀時に對する話 これと對應し全庫業の再編成を行 最後的解決近し 見られている

ペパルコフスキー氏を指き次でハン 並にリツペントロツア外相と前後、パルコフスキー氏を指き次でハン 並にリツペントロツア外相と前後、パルコフスキー氏を指き次でハン 並にリツペントロツア外相と前後、パルコフスキー氏を指き次でハン 並にリツペントロツア外相と前後 時ミユンヘンにチエツコ外相チユ サー級世解決のため十四日午後六 登り と想表にチェッコ、ハンガ ベスト駐在ドイツ公便と共に特べルリン特電 【十四日 ガリー首様メライ氏は十四日イ

を決定すべきコマルノ会談がハソ |コソヘソに 派來、ヒトラー 鶴穂 仕立の飛行機でブタペストからミ ベスト駐在ドイツ公便と共に特別

も外交上部数をあげるわけである。の要求内容を準頼報告してドイツの急遽で解決を造成すべく又して、た折補ダライ前首相がヘンガリーンガリー周冑を贈追して総技問題。ガリーの鶚硬主要によつて決盟し ハンガリー前首相

チェツコ、ハンガリー紛爭

/E/L/5

京城醫學專門學校教授 片 岡 博 士 東氏 10 dg ESUPHYLAXW MAUTHORNO 創製 T~5

ナル生物學的作用

+

血液學的二血小板上昇作用

一、白血球增多作用一、血液再生促進作用

及網狀赤血球增多作用 、赤血球 「へモグロビン」 、発疫體産生促進作用 血液凝固促進作用

網狀織內被細胞系

適 症

はルーカブレ」 、初期盲腸炎及び白毛染・漆 、初期盲腸炎及び白毛染・漆 疾患 就中各型皮膚結核 疾患 就中各型皮膚結核

一、出血性疾患

一、各種刺傷ノ治療

一、有性性疾患

一、一種ノ角化性疾患

一、一種ノ角化性疾患

一、一種ノ角化性疾患

一、一種ノ角化性疾患

一、一種ノ角化性疾患

一、一種ノ角化性疾患

一、一種ノ角化性疾患 氏病等其他

元造製 元贾發

000 装 注

五十射管管 入入液 社會式株藥製陽太 元造 二五五三 (原色) 衛 昭 四三〇—阿拉中區原在市京東 店商居鳥 社會式株 六一二一(摘本日)表代活化 目丁三町本脈橋本日市京東

包

除医部

京城馬匹畜產組合

世、京幸鑑道、三郊鑑道があ中の鑑道をみるに中央経其語

塩子を火事である。 建設

進か完成された頃において、

整開發に成功し、世就に独た指を育成、地上地下を導の塔なつて、流線に町を生み、エ

中央政府が同意を識と傾向あれればなられ。之に開場し、

火力の電響川設計説が進めら 及び四郎地方にも次々に水力 ケチペタではたい。中、南鮮

であらり。肉質に於て困難と思へば、萬人皆情するところ 存するのであつて、電力、断あらば、他に適當なる方派と

な脱べ、北浦間渡の重要性を 題が免粉であり、近く没海州

[正式電話] 本卢厚生相。末次内 線野法相に十四日定例閣議院

文官制度改正問題

三相會議で意見一致せず

ス条圏の図音を築きあぐるに

然れども、現に建設中の能

Ó

に無關と思けれる程の婚並が一般に當つては、人類稀な地方 かければかられ。米大陸の開 ては之と全く行き方を異にし て來たのであるが、朝鮮に於

ースは、中島の重要性を表

斯く 次々に 假へられるニ

へない。 へない。

容異するところの大なるけ云

にして電力は北部並に野経工 微が形態を軽くなければなら

種排の大築樹のみに止めず、

ることを切買する。北部には

であるが、之を以て足れりと に大規権機能の計量が進捗中 てゐる。中島安採開發の上に

ける佐伯京城沿針に陸段銀行左の

今般 東級馬馬帝唯和食品

にとする所でありまして 府内には内地馬、

中にも拘らず斯ぐ孝敦神楽集上げました處、各位には御業に関し鬼と御野談政定御業内

四月府行政画域の構張並道路層合のでありますが、一昨年 |百有意頭の馬匹が何聲され

東.角 側滑を扱いで居る向 が得くない様でありますのみた らず馬西に対する何景等理法に らず馬西に対する何景等理法に

府尹挨拶

を快つて創立機質を駆ける選び 帝重組合を設立するこ

大なる役割を果して居るのであ

昨年 日安中型の勃設を見

界が異に立直つたの

深濟 的 不明记令

船主荷主の協力が急

縣辰馬汽船副社長談

目標は

観疫並に代理店発験川場の低めす 一般近の海連駅について語る 正日あかつきにて入場、こが氏し 送男人格副社是山縣勝見氏 L 明即

つて楽である朝鮮に就いてみら の海運発か台灣の海道形とかの の海運発が台灣の海道形とかり 野恋で見るべきではなく、日本 野恋で見るべきではなく、日本 野恋で見るべきではなく。日本 第である、今日の**府運界は明鮮** ると聞いて観察にやつて來た次 で、北海連常な飛騨を示してあ 朝鮮 医蓝色深合 には復選が第一である更らに又位九十三百基度の収入を持つて來るの。外側から命を持つて來るの選のみで昭和十一年中ネット一選のみで昭和十一年中ネット一 大部分外関からであるから、輸り無限物質、軍満關係の輸送もり無限の変しい日本であるから、輸送を

立派 皆韓爾等って

本語など、全知何にして四路に 図 全無化して行くかと云ふのが常 図 の異党事であって、ここに結 パ 主と有主が第刀しなければなる な、運賃の高い安いは末の問題 が、運賃の高い安いは末の問題

都市問題會議出席者の實地視察(三)

オートバイ祭の如ぎものは早と共に粛増し将米兵治派の 、創設に決定

爲に運賃の如きも馬車に比し自備維持に相當の無役を要しますしたがら是帝妄派機關は其の設 監もある低に 荷馬 車C需要は同種めて

出り様、 な成況でありますから、 常存は漢で馬匹所有者或は 管理者を組織せる指導を制御台 の必要を係認し、 文が改立を準備して限りました矢木井の新上 りも是等側側の設立方を基層して平ましたので着々計量を進め 日本海運の

施其の他各種各般の附帶事業を一 馬籍に調製を済水業の代

解下さいまして組合の設立に関 絡別の海協力を賜はりたいと

應退機して所謂打つて一丸とせ之が滞化を関り以て官民之に呼

何卒 各位におかされても

東京電話 四松石による人力計

四十萬石賣却政府所有米

Si .

とて反対。また身分保険合の指線

依て既想会を改組し更に

後のて京城役馬和台の創立報告の阿古報告の四十四番地帯政権氏の奔走にて居りました處、偶々府内員信

国的造成に選進致したいと思ふ 目的造成に選進致したいと思ふ の額利者連を関り以て新知の 整質な乙鏡達に努め、常等者和 整質な乙鏡達に努め、常等者和

特に官の経済年用は歌く人材を 来 が開きる場合とした。 の時期を譲載せよ の時期を譲載せよ と手葉とたのに含また方用は を開放と新聞からは第十るが違の で民間の人材を依備するが違の した大物が管導から決策することに な人物が管導から決策することに な人物が管導から決策することに な人物が管導から決策することに な人物が管導から決策することに

保険金能能問題に関し奥野法和にの大き郷任文官説館任用問題と身分って利れたが同問題に接心とも冒ふって

三文官制度改正問題について検討り後首相官邸に居獲り前回に引養

| 田京記台||文官機度改正問題に

文官制度改革 三相・首相と協議

があったのに對し難對法律に

陳した上首和の意見を置すことに の関節を 求め納相夫を意見を 勝川次回適常の日を送って近面資相 不戸即生相上り財相に対

| 1/1 | 本資性四十二萬豐の | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/1 | 1/ 

元時から本心第一

肥料行政の事管

農林省あくまで主張

ひたしか戦の関が発更に明 監在する人家の規かたよりにも思 常に融る動興の領型し、さばらに

(は、こうことが、こうとここ、か) と感謝の面持でお土庫の代を影楽 な者板を整々と取げた商店で、一根(寮)図 一 行い親ハスに近 山丹藍蛇紋の説明にすつかり消足 大百月の土暮鳥部落の中には大き飛り 要と、同時に困難を更に冷く思 に衛生的な水ではやらうとし 製質園の金を投してこんなか で菜菜も大根も一様に行水させた相に誰たされたクロールカルキャ かつたが近頃ではこつエルの語とはは 最初は大した何門ぞう

これはいたり度とに競技し、セークの走る、主義民と云ふものを数一の10±年を任务に立てしていたりにからむえての機技し、セークの走る、主義民と云ふものを数一の10±年の情報を加速との概を在しているがありたべい。

ないので止むを得ず、固有地とか

門、正状門と襲つかの御門をくぐ」た形で重点に頭を並べてふてほか手を更に襲へ進み、是黎門、第二一躍かせてよい原が群らないと云つ

移花の奥場く酔いてらる。下部

茶室風の舞月光風観心左

と案的係が説明しても、眼を落ち

開催了九日京城殿路二十日金剛川 に向ひ二十一日京城時が財政の特 十八日午前十時朝鮮ホテルで含義 米倉七分据置

間け知金四十八日、北四萬一千四 間け知金四十八日、北四萬一千四

川支店開店|@中の東ー東ー銀行堤|歳で開店車

放するとか然るべき方点で既正し一定の地域に、例へば所有地を開一定の地域に、例へば所有地を開

光明を監じてゐるが、之に引解へられ、北邱の開發に一大

つて、国際流行に一役を乗つって、国際選が成功になった。は、然もその次・に増すせられ、然もその次・に増する総選の建設計画け、に対ける総選の建設計画は、

散催の 東水によつて なされに修道にあつては、工業地量

の建設が進められつよありと 型法、種件をおく機構修改

道、関策を走る多数島館道、

ことは出來ないのである。 は、野野女が真の恵求する事

商品 築港を単端一元的の

獨り鑑趾のみの問題ではな

交通に加かるに電力、港

郷膨とを併行せしむべきであとして、大工業地質計議と大

流"北安への勢者配給の であり、銀田油、商班浦 港灣、

電力

社 說

開發の基調たる

警道を敷設し、然の後こ、に ものと考定される。即ちまづ 要本と技術とを誘致したけれ

**\$** 

する認識を新にして既にれば

たる堀川地方閉鎖を目的とす 投いて、北野地下変器の管庫 の輸泄の建設計量があり、之

一向れの海根に軽くべきかど

野、本具の三番は十五日音事官和一ついて機能を進めてゐる末次、運 2 期工作として大英雄の下に東西画 が、教育所の異智な地域の下に東西画 が、教育所の異智な地域内の主 | 東連を踏み組したものと云へ間。 | 門域を越し易い上幕反応 に富てようと具質派で獲ってある 細民住宅 なこれいの影響 百萬間の記録道路にいる

東め前は二回四豆を徹底の部員を日本間に登集、近南首和の田竜を

新来の配地付金銭上ご品騰の推然を得たが更に未償が適日の秋深と を限度とし政府所有未買行。永起 一日米致統御委員會で百五十萬石 側の一間に細々としてた次きた を計画、先つ百十月が完成と 戸二間の細込住室処

して開放されること、たつていた

野事務宝は居眠り祭物!

はで描れの放気が行はれ、

魚下し

のみ易くことく数いて・客がない

PILOT

**灰をロッ**を 黒玉堂

决シアノー 蜘ャン ファック トゥー ない ら

29 配列 - 特 20 20 2数 1,00 .75 十大 2,00 1,25 44人

店商古太澤藤 社會式檢 大學市 社會工程 大學市民共和 和 社会民共和

朝鮮主産らルチラ

②西鲜航路 ②西鲜航路 

大連十一月一日 仁川四日 大連十一月一日 仁川四日 大連十一月一日 仁川四日 大連十一月一日 仁川四日

③北鮮航路

○東省行 深小 調門 名古是一

江 原 丸 深述十二月六日

江 原 丸 深述十二月六日

江 原 丸 深述十二月六日

元 四十日

○6行船(元山田)名古诗班(五山十日

○6行船(元山田)名古诗班(元山田)名古诗班(元山田)名古诗班(元山田)名古诗班(五山田)名古诗班(五山田)名诗班(五山田)

+

送定總大。 料償ル衆 九一日 支円付り

日本民族の ―「変と兵隊」を讀 農林大臣

と生命力

有馬 Y

頛 野

目丁七橋新區芝京東 郡二0四八京東替振 **社. 造 改** 

本等の背景をなす一望涯でなき変畑の浪は、土本等の背景をなす一望涯でなき変畑の浪は、土に即して伸びゆく農本的な日本民族の持つ生命力の象徴とも見られる。本書には、皇軍精鋭によって展開されてゐる。今や大陸策の上にも着々と建設的ななれてゐる。今や大陸策の上にも着々と建設的ない。という。との表演となるべき、との表演となるべき、との表演となるである。本書の背景をなす一望涯でなき変畑の浪は、土本等の背景をなす一望涯でなき変畑の浪は、土本等の背景をなす一望涯でなき変畑の浪は、土本等の背景をなす一望涯でなき変畑の浪は、土本等の背景をなす一望涯でなき変畑の浪は、土本等の背景をなす一望涯でなき変畑の浪は、土本等の背景をなす。

医骨安丸 姚祁二日 元山三日 敦智行 企則山丸 浩连云日 叛建軍日

で明を緊張

展置うち

日本一手成型E 師 全 商 忠 師 二 東 京

**健里農大敗** 商八回で崩る 隣吉坂痛打を放っ 宫奉賛大 男女中等學校各道對抗の 10-7で京城醫專敗退 般第一回戰 日の戦績 會 全南健闘空し 各道對抗野球 女子中等の部 尿畿壓倒的に勝つ 日十 の五 **各道對抗陸上競技** 京城運動場◆飲式各道對航第三日 正午、東萊中對京商、午後三時、 南英商、午南九時、後文言龍中、 南英商、午前九時、後文言龍中、 大郎所 新 (京城) 3 (111-5) 0 英(京城) 派言楽踏大會一號の臨地地報は十一派言楽踏大會一號の臨地地報は十一 けふの運動 地元の全君優勝 團體心成南優勝 女子中等非一般近手推 大會各道團體 男子中等籠球 9700公司 劃期的 な馴水性とは **灰 笠** 10] 近代的明朗色 最新の鎮痛 解熱剤 オークルー・二號 白色・肌色・濃肌 チュレル ホブルン

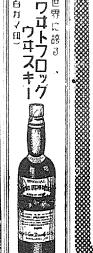
に綜合強化されて現はれるからです。 か手結合体されて現はれるからです。 に総合強化されて現はれるからです。 に総合強化されて現はれるからです。 ★ 鹵痛・耳痛・神経痛・宿酔にも I 高銭・高銭・| 園・| 園・| 間・|

界に誇る

ハワゴトフロック

















えを参揮し、潑剌たる個性美を活かします。 前の解脱な色調は、秋に適はしい情新なお化粧映

な美容成分が配合してありますから、美しくツィ て地肌の調子を活かし、驚く程永モチ致します。

ウテナ粉白粉はその上粒子に新工夫があり特殊 排义

つてお肌をアラしますから、粒子が日本人の肌に 餘りにも細か過ぎますと氣孔や毛穴を密塞ぎ、 ビッタリ適ふウテナ粉白粉をお選び下さい。 粉白粉の粒子は大き過ぎてもいけませんが、

う過ぎてもいけないか

粉白粉の粒子は細か

13, 10-3F

に肌の人本日白粉の適最

北限は江陵 竹生育地の

驚くべき性能

**買款** 



醫療施設のない支那





赤もやんのある家庭では毎 しかし肥満の方は

上田常一 先生談 >



深い井戸

玉葱と食鹽

一の話

催眠の効果

てか、味佳快にして服用容易、特

に夏季に於ても胃腸障碍なし。

100章 平 2.30

1000段 ¥ 18.00 本此 東京京橋 ラチウム製築株式會社 出型所 京都顧明・率天



住事の M. 店にて競賣す

先手の攻撃益々急

裔 飯塚勘

ゲサに甘へは今夏の即戸水流

30歲平.50 50歲平.75 100歲平1.30

ラチウム製薬株式合社 ## ## ## ## ## ## ##

愛展に

瓶で五つの作用 办 琶 らか肌地 !6返若 THE PERSON NAMED OF THE PE ンドが脱から吸収されています。 カボルモンごアルモカボルモンごアルモ ワラブ乳波三四高でフルツルツを肌を拭き生きでする でなけで血色から でなりでなりがある。 水粧化り返落・有色ンモルボ 

+





表現したる

っと、高山貴

直ぐ釣ります。

東新、菜、高級住宅 東新、菜、高級住宅 東美工・五年後日 本版芸術画館製の方は安全町三ノ 正原芸術画館製の方は安全町三ノ 大、大、鹿 大、大、鹿 大、大、鹿 大、大、鹿 大、大、鹿 大、大、鹿 大、大、鹿

維律と共に生きる

生 川 游

光石産業課長の抱

美味 しくなり

を喰べても

が殖え肉づ



なる强壮劑 立丈夫の身體

すが、健康の 人は、中々多

出し、何を喰べても美 その内に食慾が進み 丁目七六四本三八七三 が一本房一大大本談のこと 京城市明治町一本人工版から廿歳 万は城北町山六三番地へ おは城北町山六三番地へ 仁川府作町

第一日 至泉入用 日 至泉入用

京司泰兴

を存在しています。 まつと特殊のお米に召すまつの仕立。 コニコの後の前、に対していません。 (本の) はない はない (本の) はない (本の)

+

びになって夢 いあります。 睡 ると、大變に | 変性な、迷々とした第 | 重要草の精氣が酸値と 分になります。

ると、お腹を苦、體内に精根が充ち満ちと思つて少し喰」り、丈夫に肥り出していれて悩み、美、て、血となり、肉とないた思くは風、のが、皆消化吸吸され

味しくなり、喰べたも

す、身體は瘦しまつたく身體の弱い人も、血にも肉し食が出てまゐります

自信が出てまわります て來ますので、是て丈 體内に精根が充ち薄ち

しあります。

達にはなくてなられ数

造養強壯劑 養難指揮てありますか

上合ては、何

と起します。

投句歡迎。 謝を贈述い ⟨用の旬には ⟨ かをハガキ

**社員至急採用** 

中鬼系統の人は特に危機です。の内維かどこの例で観れた所謂。例以本中体質の人や、明視地又は例以本中体質の人や、明視地又は

防する事が出来ます。 防する事が出来ます。

り、然も一度下つた血壓は容易に

捌けて一時的に血行をよくと、血

ち適當な饗生さへすれば再競の心人は多いが、リキシンを服用し生

既中限は確ると、不治と節いる

中風は快方

リキシンは一配二百四キする貴重 は勿論、職任の申身不同でもご用 東の療法は大抵薬の力で即行と

れはやがて怖しい間沿頭や心部一球に太つて盛ら草の、下すく髪の一全く遠つた合理的な療法、即ち病

「胸の探な不快な症状を登え」解解の突肢する態質

の落葉が二三週間も遅れ、従って

以上の標に唱組と即經頭の原因は

の目的に適した新市協称です。 今都本館へ申込めば登年法院も田の、元して完成したイマブミンは、こ 関の歌唐に有。大阪市大厂本町の駅間、日今大四五〇・五十日分十円で全観報館

を除く網貨度法を實行せねば、根

惡血毒素

作を開防しつ、全世に思く。

去り明確のゼーノくとよくして証明語をとつて描みを止め、たんを る全身の腰血産業を除き、御即の本角は病氣の深い原因となってゐ

ます。との意味で小児自日際にも外児や老人でも安心して肥用でき

始さすには不充分です。

血管の大格除をして気の原因となってゐる悪い血液と

硬化した血管を転げ

血管と血液の

成パエやコガネ虫の様な移動して来ません。 り虫が一匹も移動して来ません。 りまかったも移動して来ません。 を使ふのは大野解解的です。 でわけなく返治できるから、本明 忌避 の効果、本州で門虫 独典などは子借にした帰郷な液んか、さるは虫、心喰虫、毛虫

中央を助けるので、野楽など歌 脚・戦 の効果、郷土の荷人 土地にはこの効果が特に刺来です。 が起り、ゼーく、鳴るのです。風邪や肩こりが動観となつて硬作。 唱息も明報に分布してゐる即題のたりすると解み始める。

殺虫 を得た頭根的な場除網で、他品に 力が非常に強く滞虫

ら顧明し、世界各層の取り時許

必要な注意と

薬の用ひ方

害虫の驅除 農學士・今津亮三氏談 那経済に の大軍です。厄介な単には然し国京東以上に帰な奴はシラミ と一匹もやつて来ないので充分安に就嫌な南京東も、その際に恐れた時間に扱いてさく置けば、さすが、 体型もさせない憎い魔児鬼です。

柳親族や友人方への また新に改地へ行って舒助される

イマグ権取粉は噂は郊跡、得京良は応れずにあけて下さい。

る財間長には、財間の手紙にに苦しんであられる禁軍所士

きが大歡迎毛拔や耳搔

驅虫劑

冬でも凄い

南京虫と颪

慰問品には新趣向を!

にある今日、洋後は窓々力を居せ しまよ、又称け易い立子、原式頂頭既に一年除 ― 長頭殿の所勢 欠ではなく他の品物まで取らせて

は必ず網に入れて選る形です。 しまよ、夕荷げ易い位子、原式頂

イマグ腺散物の様な脳虫物だとの さしい双ではな 肯に要求され数型されるものは、 領地のグラミは 総し、こうしたものよりもつと切 認があります。

と目よのは内地と辺つて非常に

や酸塩チブス……何れも高端な

い奴ではなく、路しい生職階

不潔な支那

子と留を腹壁な事實があります。

層壁に発りたいものです。然し、前線勇士への影問品も今迄より一

図った折角の財際品が加つて受収

同じた大れの難地では、「根が一杯だま」で ののは、真様で、「根が一杯だま」で に入れの難地では、「根が一杯だま」で に入れの難地では、「根が一杯だま」で の大れの難地では、「根が一杯だま」で の大れの事が一杯だま」で の大れの事が一杯でま」で の大れの事が一杯で の大れの事が一杯で の大れの事が一杯で の大れの事が一本で の大れの一本で の

眞心 こめて

な場所さんに安慰とこうか僅かの優れ切つて暖るのが何より楽しみ

なかで、日夜とうした河頂の野風

ンモルホトウア血造 藥備常院病大帝各

**地野し皮扇の栄養を佳真ならしむ** アルトーゼミ砒素の結合類にして特に脂肪組織を アル ゼ ン ブ ル ト ー ゼ

本有し新陳代謝を旺んにし新原代謝を吐んにし新原代謝を吐んにし新原代謝を吐んに近前身をピンで同一集成人体肝諸中の費朮成分億プロ・トー ゼーゼー

養不良

經 衰弱 枸健病・白血病・酸毒等 神經性疾患・ 皮膚疾患

全 然 不 振 胃路疾患・身体虚・弱病 全 然 不 振 胃路疾患・身体虚・弱病 の抱合郷、咳嗽を感じ等が走きり抵抗力を揺れている後者郷、咳嗽を感じ等が走まり抵抗力を揺れてリール ブルトーゼ 肺 結 核 加答兒·其他結核結症等 不振 ・ 乳幼兒の虚闘等 網人血の道・貧血・食慾

「安産讀な妊娠が必額の活動の源の 『呼吸器病の養生法』 肺患治療要項 進 皇 本 泉 星送代無第次越申御てにキガハ記上 店商吉友澤藤 社會式株 町修道區東市阪大 町本區橋本日市京東 町門小西府城京

B 1369



症効果を舉げるので應用の途が廣いち、尚各種の複合製劑はそれ (一對所による血液の更新は発疫性物質の産生用による血液の更新は発疫性物質の産生を助長し相俟つて抵抗力の强化に拍車をがける。尚各種の複合製劑はそれとした。 造血アウトホルモン作りしめ樂養を補給する等全身的に体力向が一点を表表した。

こすべきであらう

調野大風呂風景調 ドラム師の町天風呂に久し

atth時間のでさつと一一萬人

**半島の皆様**に

南原和に高揚した、野兵部に

ルナン・セ・ベリートー外務決官

で駆かけ、弾があたらねと信じて | 独省を無線的に揺動し最終5g/g/ | 力最間に参加する | 力彩版に 部帯中神賛に金昭かするでうた漢フ赤 | 解が接級附近の著語にあたるで紅 | 縣系謀(紅墳音) を翻跡、泉軍に臨



【東鐵 ICで中川特派員・強力を終中に入れるい際に総合的信念で十字配火もおり 1以係入が研究から「個大人」の数様で呼ば音前塊塊の紅砂宮・子芸官名を禁中に入れるい際に総合的信念で十字配火もおり 1以係入が研究から「個大人」の数様で呼ばれ、鉱域技術和研究を行うされ、養不能極山性鉱域大いれた。

行商献金

- 1 0 二 六 三 型 型 型

四000円円

He o

R-101 ¥ 80.

本社見學(十九年)生

晴れ一時曇り

謹

告

11

をなしてあるが重ねな一般回転期間店は活用で耐以来十般回転期

| 東京電話| 表る十日米朝した宋 と云上部になった選手た日本在西

颯爽米女子野球風

1月壁になつたパンツも 宝ろしい

画体業仕り候ぶる十八日は京い 尚十七日(神管祭)は平常通り營業致し候 城 丁平三三和 神 社 7 ф 大 トンテ 祭 前野城市 **ンテ西中** おいいへんを 屋田井越信 1= 付



国によつて非常時局打開に野地子、内壁物徒を打つて一丸とし宗教報

十七日開催

『朝鮮の資源は

で化と兵隊

A里の強い財産をわざくく和権 に「土と異繁」をものにした。 こく ( \*\*\*)

リリーカー五

퓇퓇퓇

二公六 0. 公子 円円

贈る。論『記伊太利の情熱詩人

電

JE-1-地型 ニ三五円 RE-五二型 ニカの円 RE-五二型 ニカの円 RE-五五型 ニカの円 RE-五五型 ニカの円 エー五円





御命望=依,接附国待派 御潭在,十日以内完成 **電影高野義肢製作所** 





手捲式箱

型

JI-40 ¥ 50.

ニー大型
七五円



¥ 50.

容

颱風と道連れ

日の乗組具二百五十名に鑑え記詞 五日早朝仁川に入逃した。軍電不

感の岡田嘉子

ソ聯演劇に關係

ピクテ手提型

血戦三時間·城壁に日章旗飜る

かり肉類突撃を致行、藤田部隊長

男院

鷄及家畜飼料(監整) 澤清精米所飼科部 院病人婦城京 版武橋。エ ルトクト間段 治表 本語公 主体中医長院 北西大町倉木北府城京 三大八三本三八四本電

